****

BIOS マニュアル

****

––– 注意事項 –––

BIOS 設定を間違うと、深刻なトラブルを引き起こすことがあります。
内容を変更する際はご注意いただくとともに、ご理解いただけない場合は変更を行わないことをお勧めいたします。
BIOS 設定の変更により正常に動作しなくなった場合、有償での引き取り･修理になります。
設定したパスワードを忘れた場合、有償での引き取り･修理になります。

◆ BIOS について

BIOS とはパソコン制御を行うプログラムの一種です。搭載されているメモリー、ハードディスクなどの情報を CMOS RAM と呼ばれる特殊な領域に保存し、パソコンが起動するとき内容を比較することで、本体が正常かどうかのチェックを行っています。
その BIOS が記憶する情報を変更するプログラムが BIOS 設定プログラムです。

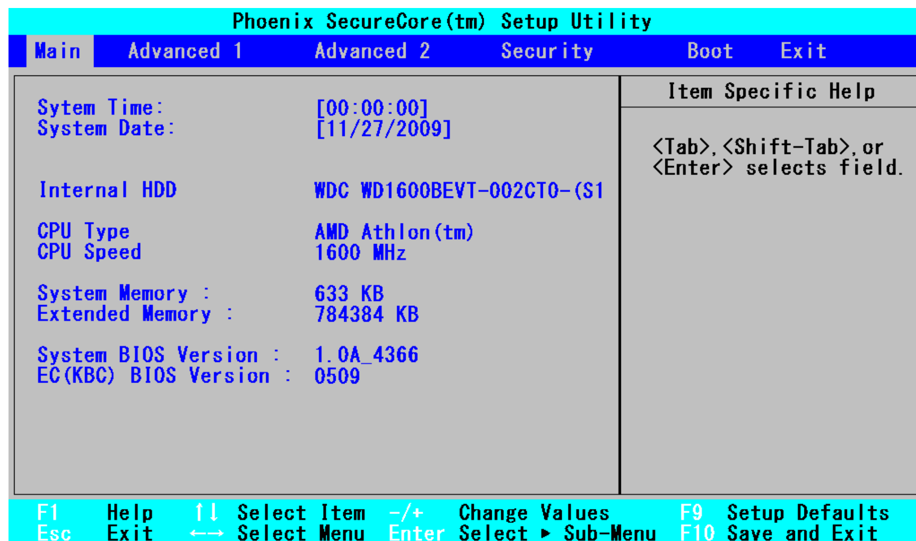
BIOS 設定の変更を行う場合、あとで参照できるよう現在の設定をメモなどに控えておくことをお勧めいたします。
また、パソコンに接続されているハードウェアや環境により、本書の表示と多少異なる場合があります。

◆ BIOS 設定プログラムの起動方法

電源投入直後、ONKYO ロゴが表示されているときに ［F2］キーを数回押します。
本体のチェックが完了した後、BIOS 設定プログラムのトップメニューが表示されます。

◆ **トップメニュー**

変更したい項目をカーソルキー[←][→]を使い、選択項目を変更します。



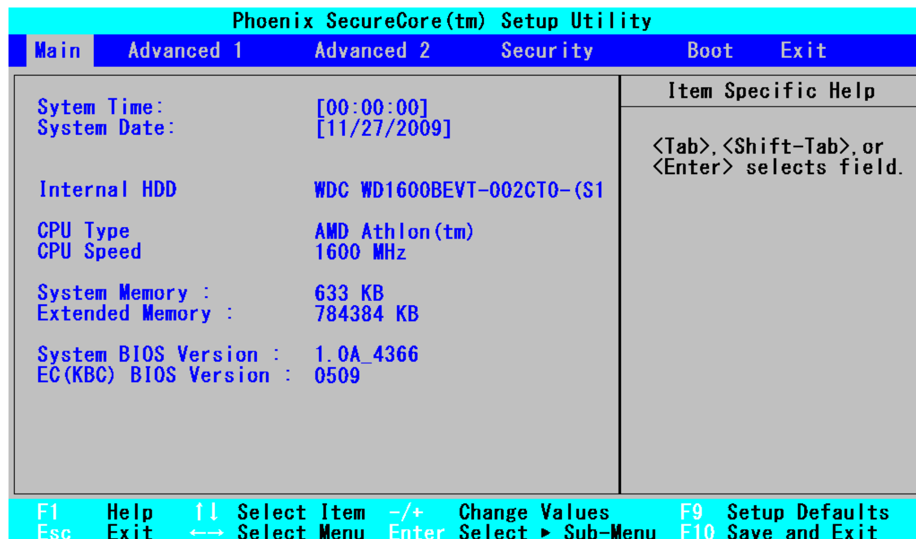
［図2］ トップメニュー

トップメニューからは以下の各メニューへの切り替えができます。

- Main ・・・ 本体の時刻設定、本体の状態確認
- Advanced 1 ・・・ 起動画面などシステム設定
- Advanced 2 ・・・ 省電力化などシステム設定
- Security ・・・ パスワードなどセキュリティ設定
- Boot ・・・ 起動順位設定
- Exit ・・・ 設定の保存、取り消し、BIOS 設定の終了

◆ **Main メニュー**

変更したい項目をカーソルキー ［↑][↓]で選択します。



［図3］ Main メニュー

Main メニューからは以下の設定が行えます。

- System Time
  本体の時刻設定を行います。
  数字キーで値（24 時間制）を入力し、[Tab]、[Enter]キーを押すと次の項目に移動します。
- System Date

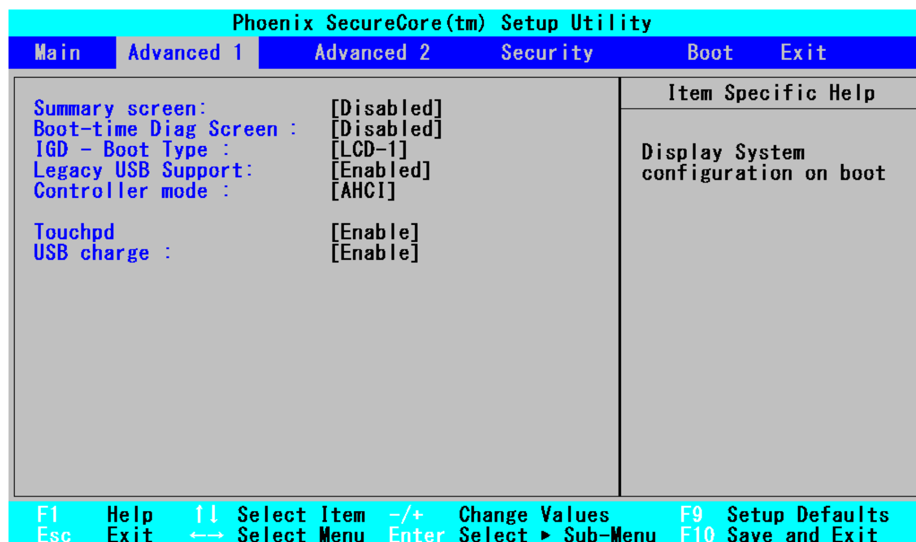
本体の日付設定を行います。
数字キーで値を入力し、[Tab] 、[Enter]キーを押すと次の項目に移動します。

以下の項目は本機の設定が表示されます。

- Internal HDD ・・・ 内蔵 HDD の情報
- CPU Type ・・・ CPU の種類、型式
- CPU Speed ・・・ CPU の動作周波数
- System Memory ・・・ システムメモリのサイズ
- Extended Memory ・・・拡張メモリのサイズ(グラフィックメモリ分を除く)
- System BIOS Version ・・・システム BIOS のバージョン
- EC(KBC) BIOS Version ・・・キーボード BIOS のバージョン

◆ Advanced 1 メニュー

変更したい項目をカーソルキー[↑][↓]で選択し、[Fn]+[+]キーまたは[Fn]+[P]キーで、設定値を切り替えます。また[Enter]キーでサブメニューを表示し、[↑][↓]で項目を選択し、[Enter]キーで設定を変更することも可能です。

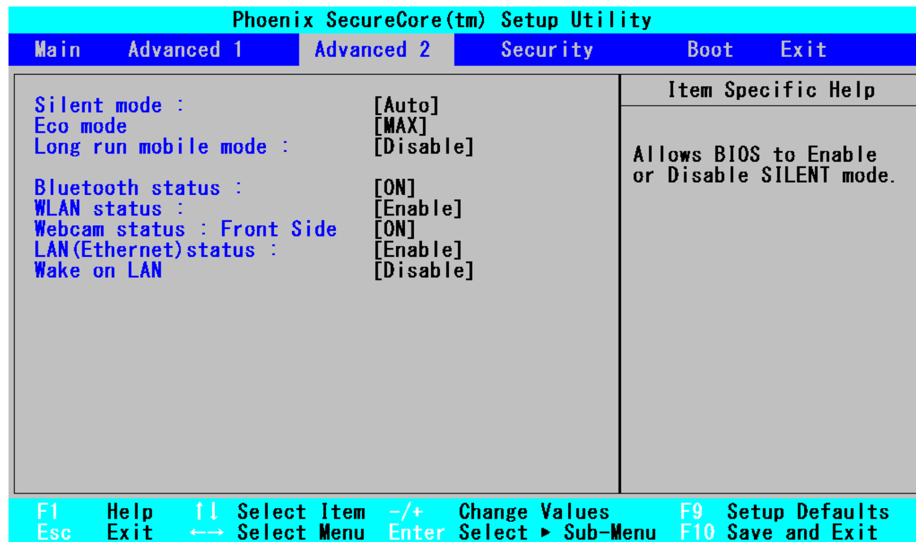


[図4]Advanced 1メニュー

- Summary screen
  起動時、サマリー画面を表示する(Enabled)、しない(Disabled)を設定します。
- Boot-time Diag Screen
  起動時、検査画面を表示する(Enabled)、しない(Disabled)を設定します。
- IGD – Boot Type
  起動時、画面表示を LCD1のみ表示する(LCD-1)、LCD1 と LCD2 を表示する(LCD-1+2)、アナログ RGB ポートのみ表示する(CRT)を設定します。
- Legacy USB Support
  Legacy OS 使用時、USB ポートのエミュレーションを使用する(Enabled)、しない(Disabled)を設定します。
- Controller mode
  内蔵 HDD の接続を[AHCI]にするか[IDE]にするか設定します。
- Touchpad
  タッチパッドを使用する(Enabled)、しない(Disabled)を設定します。
- USB charge
  USB ポートから給電できるようにする(Enabled)、しない(Disabled)を設定します。

◆ Advanced 2 メニュー

変更したい項目をカーソルキー[↑][↓]で選択し、[Fn]＋[＋]キーまたは[Fn]＋[P]キーで、設定値を切り替えます。また[Enter]キーでサブメニューを表示し、[↑][↓]で項目を選択し、[Enter]キーで設定を変更することも可能です。

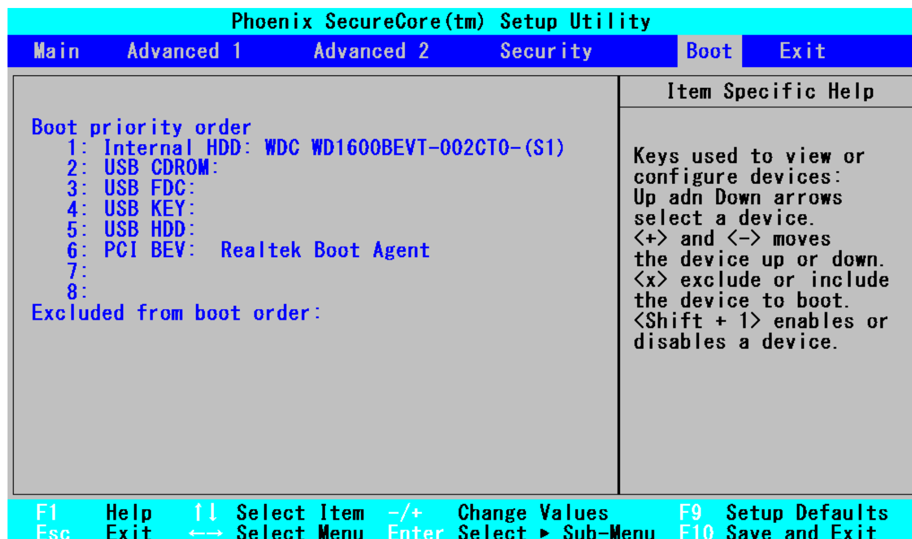


［図5］Advanced　2 メニュー

- Silent mode
  CPU の動作クロック、FAN の回転制御の設定を行います。自動（Auto）、有効（Enable）、無効（Disable）を設定します。バッテリ駆動時は常時有効（Enable）になります。
- Eco mode
  低消費モードの起動時の初期設定を行います。低消費電力を最小（Max）、中間（Middle）、最大（Min）を設定します。
- Long run mobile mode
  低消費モードの起動時の初期設定を行います。有効（Enable）、無効(Disable)を設定します。
  Enable に設定すると、下記項目の Bluetooth、WLAN、Webcam が[オフにする]、[無効にする]になります。
- Bluetooth status
  起動時に Bluetooth の電源をオンする（ON）、オフにする（OFF）を設定します。
- WLAN status
  起動時に WLAN の使用を有効する（Enable）、無効にする（Disable）を設定します。
- Webcam status : Front Side
  起動時に Webcam（カメラ）の電源をオンする（ON）、オフにする（OFF）を設定します。
- LAN(Ethernet) status
  起動時に WLAN の使用を有効する（Enable）、無効にする（Disable）を設定します。
- Wake on LAN
  [WLAN on LAN]の機能を有効する（Enable）、無効にする（Disable）を設定します。

◆ Boot メニュー

デバイスの起動する優先順位を設定します。数字の順番が起動順位となります。

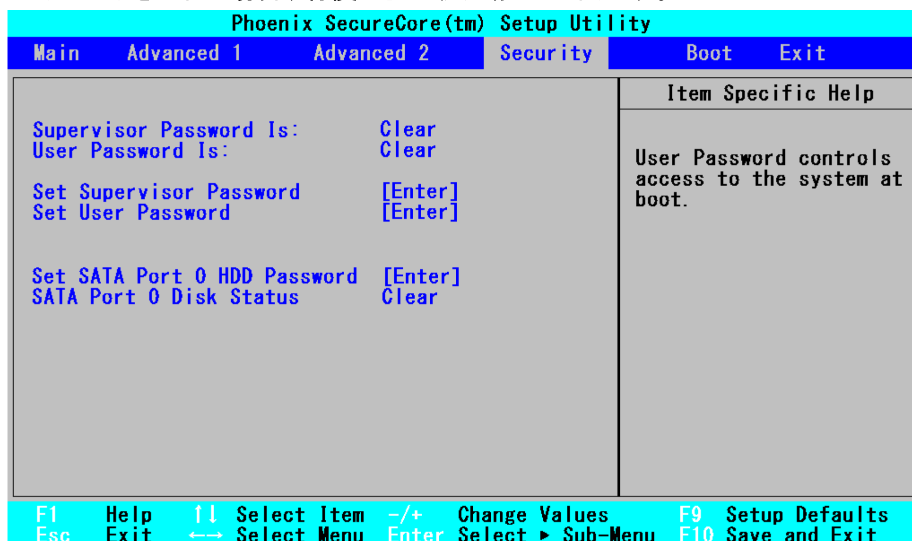


[図6]Boot メニュー

優先順位を変更したい項目をカーソルキー[↑][↓]で選択肢、[FN]+[+]および[FN]+[P]キーで、順位を切替えます。

◆ Security メニュー

変更したい項目をカーソルキー[↑][↓]で選択し、[Enter]キーで設定を行います。
また、設定したパスワードを忘れた場合、有償で引き取り・修理になります。



[図7]Security メニュー

変更したい項目をカーソルキー[↑][↓]で選択し、[Enter]キーでそれぞれのメニューを表示します。

- Supervisor Password Is
  スーパーバイザーパスワードの状態を示します。パスワードが設定されていない場合[Clear]と表示されます。パスワードが設定されている場合は、[Set]と表示されます。

- User Password Is
  ユーザーパスワードの状態を示します。パスワードが設定されていない場合[Clear]と表示されます。パスワードが設定されている場合は、[Set]と表示されます。

- Set Supervisor Password
  BIOS 設定の変更を、パスワードにより制限を行います。パスワードは 8 文字までです。
  "Enter New Password"の項目に新しいパスワードを入力し、[Enter]キーを押します。同一手順で"Confirm New Password"項目に確認のため、再度入力し、[Enter]キーを押します。
  すでに、パスワードを設定しているときは "Enter Current Password"の項目が表示されます。
  現在設定しているパスワードを入力し、[Enter]キーを押します。
  正常にパスワードが設定された場合、"Changes have been saved"が表示されます。
  現在設定されているパスワードを解除する際は、"Changes have been saved"に現在のパスワードを入力し、"Enter New Password"、"Confirm New Password"に何も入力せずに[Enter]キーを押します。正常に設定されれば"Changes have been saved"が表示されます。

- Set User Password
  BIOS 設定の変更を、パスワードにより制限を行います。パスワードは 8 文字までです。
  "Enter New Password"の項目に新しいパスワードを入力し、[Enter]キーを押します。同一手順で"Confirm New Password"項目に確認のため、再度入力し、[Enter]キーを押します。
  すでに、パスワードを設定しているときは "Enter Current Password"の項目が表示されます。
  現在設定しているパスワードを入力し、[Enter]キーを押します。
  正常にパスワードが設定された場合、"Changes have been saved"が表示されます。
  現在設定されているパスワードを解除する際は、"Changes have been saved"に現在のパスワードを入力し、"Enter New Password"、"Confirm New Password"に何も入力せずに[Enter]キーを押します。正常に設定されれば"Changes have been saved"が表示されます。

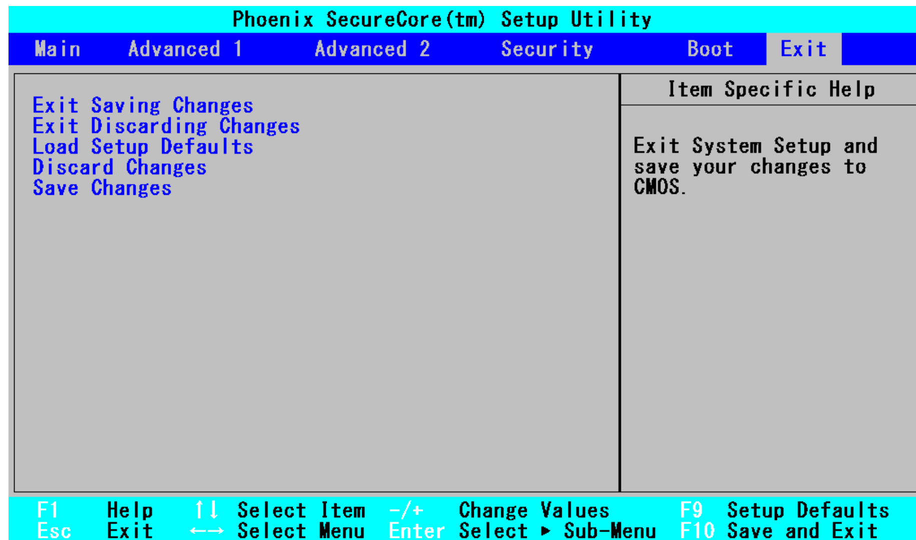
- Set SATA Port 0 HDD Password
  内蔵 HDD にパスワードを設定します。パスワードは 8 文字までです。
  内蔵 HDD を別に PC に移設した場合に、パスワードの入力が求められます。

- SATA Port 0 Disk Status
  搭載 HDD パスワードの状態を示します。パスワードが設定されていない場合[Clear]と表示されます。
  パスワードが設定されている場合は、[HDD Password Set]と表示されます。

◆ **Exit メニュー**

Exit メニューからは以下の設定が行えます。

変更したい項目をカーソルキー[↑][↓]で選択し、[Enter]キーで決定します。



［図8］ Exit メニュー

- Exit Saving Changes ・・・ 現在の設定を保存し、BIOS 設定プログラムを終了します。
- Exit Discard Changes ・・・ 現在の設定を破棄し、BIOS 設定プログラムを終了します。
- Load Setup Defaults ・・・ 現在の設定を破棄し、初期設定値にもどします。
- Discard Changes ・・・ 現在の設定を破棄し、以前保存されている値にもどします。
- Save Changes ・・・ 現在の設定を保存します。

各項目を決定すると、動作確認のためのメッセージが表示されます。それを実行する場合は[Yes]、取り消す場合は[No]をカーソルキー ［←][→]で選択します。[Enter]キーを押すと決定します。